

体験学習をどうぞ 094

2023.4.25(火)

【公立高校入試対策：中学2年数学】

1 次関数

水量変化の問題(第3回)

水量変化の問題をやっています。

フロローグ

水を入れる問題を扱ってきました。

「入れた」ものは「出す」…

出さないと淀みます。

淀むと腐ります。

腐ると不衛生です。

だから、入れたものは出さないとイケません。

当然、数学でも、入れたものは出します。

水を「入れながら出す」問題というのをやります。

生徒A子：「なんか、こじつけですよ…」

はい、「こ」じつけでも、「おや」じつけでも、やります。

生徒A子：「…？」

(3) 入れながら出す問題

前回も少しふれましたが…

入れながら出す問題は2つのタイプがあります。

・ 増え続けるタイプ

グラフは、右上がりの折れ線になります。

・ 増えた後で減るタイプ

グラフは、右上がりの後、右下がりになります。

入れながら出すから、変化の割合が

「入れる量」と「出す量」の差になります。

この差を使って、容器が空になる時間を求めさせるのが、

この型のメインテーマになります。

容器が空になるまでの変化の様子をグラフで表せ、

という形式の問題になります。

と、抽象的な話では、何のことがわからないと思いますので…
さっそく、問題をやりましょう。
プリントNo.45です。

水量変化の問題は入試の”貴公子”

あ、言っておきますが、水量変化の問題は
入試問題の”貴公子”です。
”薰り高き装い”をもって出題されます。

容器が複雑になります。

容器が2つの部分に分かれていて、片方に水を入れます。

水を入れても、水の深さが増えないときが現れます。

だから、グラフでは、 x 軸に平行な部分も現れます。

だから、…

ま、これは、あとあとのお話ということで、

水量変化の問題は、さらに高度な問題へ飛翔するので…

ここでの勉強の程度は、軽くクリアしておいて下さい…

ということです。

この勉強をクリアしたら、ただちに水量変化の問題の入試問題に挑戦してみてください。

”すごい”ことに感嘆します。

生徒A子：「…(*_*);」



中2数学・1次関数 No.45

体験学習

6 水量変化の問題（その3）

■ 入れながら出す問題 ■

★スマホの機種によっては、体験学習へのリンクができないものがあります。その場合には、PCでご覧下さい★

■ 演習問題は、**数専ゼミ・山形・東原教室**で個人指導を受けることができます ■

■ 「中2数学・1次関数」★ 学習計画書 ★

(ブラウザのバック矢印でこの文書に戻ることができます。)

入試の1次関数に強くなる数専ゼミの関数指導

数専ゼミ・山形東原教室

〒990-0034 山形市東原町二丁目10番8号

TEL: (023)633-1086 / FAX: (023)633-1094

メールアドレス: suusen@seagreen.ocn.ne.jp